

2 「夢を応援基金『ひとり親家庭支援奨学金制度』」申請書の記入要領・添付書類等  
 についての注意

2018 年 月 日

奨学生 本人	ふりがな			生年月日		
	氏名			男・女	平成	年 月 日 ( 歳)
	住所	〒	—	都・道 府・県	前回申請時(2017年7月)より住所変更 あり なし	
	ふりがな			学年	年生	
	学校名			電話 ( ) —		
	学校所在地					
〈特記事項〉 ・特技・資格 ・課外活動(生徒会、部活動、ボランティア)						
保護者	ふりがな			生年月日		
	保護者氏名			印	年 月 日 ( 歳)	
	ふりがな					
	住所・連絡先	〒	—	都・道 府・県		
	(自宅電話)		(携帯電話)			
	所属団体	(会員登録団体名)				
	勤務先名	(職種) (電話)				
	勤務形態	① 正社員、契約、派遣、パート・アルバイト、自営、無職、その他 ( )				
	収入状況 (保護者及び保護者の扶養家族)	収入区分	年額	住居状況 ⑧		
		給与・賞与(手取り額) ②	万円	1 持ち家		
		児童扶養手当(障害者手当を含む) ③	万円	(借地の場合: 万円/年)		
遺族年金 ④		万円	2 借家			
養育費 ⑤		万円	(家賃: 万円/年)			
財産収入、親族補助等 ⑥		万円	3 親族の家に同居			
その他 ( ) ⑦		万円	4 その他 ( )			
※A: 収入合計		万円	※B: 年額合計 万円			
奨学金の対象となる子どもの通学交通費	⑨ 区間 ( ) ~ ( )		※C: 年額 万円			
⑩ 保護者及び保護者の扶養家族	氏名	年齢	続柄	収入区分	年収(手取額)	
	保護者、保護者の扶養家族(奨学生本人、奨学生本人の兄弟、保護者の父母など)を記入してください。				保護者の年収に児童扶養手当、養育費等を含めて記入してください。	万円
					万円	
					万円	
					万円	
					万円	
合計(①収入合計と同額)				同じ金額	万円	
※D: 保護者及び保護者の扶養家族の合計人数 人						
⑪ 世帯1人あたりの収入平均額 (※A-※B-※C) ÷ ※D = ( ) 万円						
【特記事項】 収入状況等、補足したいことをご記入下さい。						
⑫ 平成29年の収入がなかった場合は必ず理由を記入してください。						

(1) 本人記入欄

- ・年齢は記入時の年齢。
- ・特記事項に、特技・資格、または生徒会、クラブ活動などの実績を記入ください。

(2) 保護者記入欄

項目	記入事項、及び記入に関する注意点
① 勤務形態	<input type="checkbox"/> 該当する区分に○を付けてください。
② 収入状況 <input type="checkbox"/> 給与、賞与	<input type="checkbox"/> 平成29年1月～12月の手取り額の総額を記入ください。(自営・内職を含む) ※ 給与所得者(源泉徴収票がある場合) 手取り収入は下記の計算により算出ください。 <b>手取り収入 = 支払金額年収 - (源泉徴収税額 + 社会保険料等の金額) - 住民税</b> ※ 住民税は源泉徴収票に記載されていません。住民税の決定通知書をご確認ください。(給与明細に記載されている場合もあります) ※ 「源泉徴収票の見方」を確認ください。 ※ 自営業者等(確定申告の場合) 申告書Bに記載されている「所得金額(事業)営業等①」、「所得から差し引かれる金額の社会保険料控除⑫」、「税金の計算の納める税金47」、「その他の青色申告特別控除額51」を確認し、以下の計算をしてください。 <b>手取り収入 = (① + ⑤①) - ⑫ - ④⑦ - 住民税</b> ※ 住民税は決定通知書をご確認ください。 ※ 「確定申告書の見方」を確認ください。 ・ 平成29年の収入がなかった場合は、「特記事項」欄に理由を記入ください。 <u>また収入のなかった証明書(平成29年非課税証明書等)は6月中旬には発行されますので第一次・第二次選考合格者(選考中含む)は6月29日(必着)までに提出してください。提出がされない時は円滑な選考に支障が生じるため、選考を停止します。</u>
③ <input type="checkbox"/> 児童扶養手当(障害者手当含む)	<input type="checkbox"/> 児童扶養手当は全員分の手当(平成29年8月～を記入下さい。児童手当の記入は不要。
④ <input type="checkbox"/> 遺族年金	<input type="checkbox"/> 年金受給額を記入してください。
⑤ <input type="checkbox"/> 養育費	<input type="checkbox"/> 平成29年1月～平成29年12月までの養育費を年額で記入ください。
⑥ <input type="checkbox"/> 財産収入・親族補助等	<input type="checkbox"/> 不動産、配当などの動産収入がある場合、「財産収入」を○で囲み、記入ください。 <input type="checkbox"/> 親など親族からの家計扶助がある場合、「親族扶助」を○で囲み、年額を記入ください。
⑦ <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 保護者が扶養している親などの年金、アルバイト代等を記入ください(保護者が扶養している子どものアルバイト代は除く)。奨学金は含みません。 <input type="checkbox"/> 生活保護費の金額を記入ください。(一部受給を含む)
⑧ 住居状況	<input type="checkbox"/> 該当する区分に○を付け、年間の家賃等の金額を記入ください。持ち家の場合、借地代のみ金額を記載ください。(住宅ローン、駐車場代は対象となりません)
⑨ 通学交通費	<input type="checkbox"/> 高等学校等への通学交通費を年額で記入ください。
⑩ 保護者及び保護者の扶養家族	<input type="checkbox"/> 保護者・扶養控除の対象者(奨学生本人・奨学生本人の兄弟、保護者の父母など)を記入してください。児童扶養手当・養育費等は保護者の年収に含めて記載ください。 ※ 保護者の親などの年金等は年収(手取額)に記入。

		扶養家族の内、子どものアルバイト代は収入に含めないでください。(記入不要)
⑪	一人あたりの収入平均額	<input type="checkbox"/> 「※A：収入合計」「※B：年額合計(住居費用)」「※C：年額(通学費)」「※D：保護者及び保護者の扶養家族の合計人数」を数式に合わせて計算してください。
⑫	特記事項	<input type="checkbox"/> 補足したい内容を記入ください。 ※平成29年の収入がなかった場合は必ず理由を記入してください。

※収入などの金額は、小数点第二位を四捨五入してください。  
(例：12.45万円⇒12.5万円と記載)

●申請時に提出する書類

収入状況	<input type="checkbox"/> 平成29年(1月～12月)の収入・所得等に関する証明書(コピー可)を提出ください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年分給与所得の源泉徴収票コピー(複数の場合は全部)、源泉徴収票が発行されない場合は平成29年分給与支払証明書を取得して提出ください。</li> <li>源泉徴収票、給与支払証明書がない場合は、市区町村が発行する「平成29年所得証明書」を提出ください。(6月中旬に発行されますので第一次・第二次選考合格者(選考中含む)は6月29日(必着)までに提出ください)提出されない場合は選考を停止します。</li> <li>自営業、その他の所得がある場合、「確定申告書の(控)コピー」を提出ください。</li> </ul> <input type="checkbox"/> 平成29年度住民税に関する証明書(コピー可)を提出ください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>市民税等の納税証明書。又は「市区町村民税・都道府県民税(特別徴収額、税額決定・納税)通知書」のコピーを提出ください。</li> </ul>
<input type="radio"/> 児童扶養手当	<input type="checkbox"/> 児童扶養手当は全員分の証書(金額の記載面)のコピーを提出ください。
<input type="radio"/> 遺族年金等	<input type="checkbox"/> 年金受給に関する支払通知書等を提出ください。
<input type="radio"/> 生活保護費	<input type="checkbox"/> 生活保護世帯の場合は証明書(金額を提示)を添付ください。(一部受給を含む)
通学交通費	<input type="checkbox"/> 定期券や領収書のコピーを提出ください。(交通系ICカードの場合、2月の履歴コピーを提出してください)
個人調査書	<input type="checkbox"/> 学校から発行された個人調査書を提出ください。開封された調査書は無効とします。

● 記入内容は正確に記載して下さい。記載内容が事実と異なる場合は、採用を取り消す場合がありますのでご注意下さい。

特に、収入に関する金額は正確に記載してください。養育費、親族補助などの記載がなく、後日判明した場合は失格となります。

- 書類は必ずボールペン、黒ペンで記入して下さい。鉛筆、消せるボールペン等で記入された申請書は受付けません。
- 訂正する場合は、修正箇所には二重線を引き、訂正印を押して書き直して下さい。

# 源泉徴収票の見方

平成29年分 給与所得の源泉徴収票

支払を受ける者 住所又は居所	(受給者番号)			
	(氏名)			
氏名	(フリガナ)			
	(フリガナ)			
種別	支払金額	給与所得控除後の金額	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額
給料・賞与	円 千 百 十 元	円 千 百 十 元	円 千 百 十 元	円 千 百 十 元
控除対象配偶者の有無等	配偶者特別控除の額	控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。)		16歳未満扶養親族の数
有 無 等	円 千 百 十 元	専任 老人 専任 老人 専任 老人 専任 老人 専任 老人	人 人 人 人 人 人	人 人
社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額	
円 千 百 十 元	円 千 百 十 元	円 千 百 十 元	円 千 百 十 元	
住宅借入金等特別控除の金額	住宅借入金等特別控除の金額	住宅借入金等特別控除の金額	住宅借入金等特別控除の金額	住宅借入金等特別控除の金額
円 千 百 十 元	円 千 百 十 元	円 千 百 十 元	円 千 百 十 元	円 千 百 十 元
住宅借入金等特別控除の金額	住宅借入金等特別控除の金額	住宅借入金等特別控除の金額	住宅借入金等特別控除の金額	住宅借入金等特別控除の金額
円 千 百 十 元	円 千 百 十 元	円 千 百 十 元	円 千 百 十 元	円 千 百 十 元

①、②、③を確認してください。

申請書の収入状況「給与・賞与（手取り額）」に記入する年額は以下の計算式で算出してください。

- ・ 給与・賞与（手取り額） = (① - ② - ③) - 住民税
- ※小数点第二位を四捨五入
- ・ 住民税は決定通知書を確認ください。

# 確定申告書の見方

税務署長 平成  年分の 所得税及び復興特別所得税の 申告書 B

住所  個人番号  ※ 個人番号は複写されません

フリガナ  氏名

性別  職業  番号・雅号  世帯主の氏名  世帯主との続柄

生年月日  電話番号  自宅・勤務先・携帯

		種類	青色	分	難	国	出	損	失	補	正	特異の特異	整理	送付	以降
収入金額等	事業等	⑦													
	農業	①													
	不動産	②													
	利子	③													
	配当	④													
	給与	⑤													
	雑	⑥													
	公的年金等	⑧													
	その他	⑨													
	総合課税	⑩													
所得金額	一時	⑪													
	事業等	①													
	農業	②													
	不動産	③													
	利子	④													
	配当	⑤													
	給与	⑥													
	雑	⑦													
	総合課税・一時	⑧													
	合計	⑨													
所得から差し引かれる金額	雑損控除	⑩													
	医療費控除	⑪													
	社会保険料控除	⑫													
	小規模企業共済等掛金控除	⑬													
	生命保険料控除	⑭													
地震保															
寄附															
寡婦、															
勤労学生															
配偶者(特別)															
扶養															
基礎															
合															

税	金	の	計	算	そ	の	他
課税される所得金額	⑳						
上の㉑に対する税額	㉒						
又は第三表の㉓	㉔						
配当控除	㉕						
(特定増改築等)	㉖						
住宅借入金等特別控除	㉗						
政党等寄附金等特別控除	㉘						
住宅新築改築特別控除	㉙						
住宅特定改修・既定住宅新築等特別税額控除	㉚						
差引所得税額	㉛						
災害減免額	㉜						
再差引所得税額(基準所得税額)	㉝						
復興特別所得税額	㉞						
所得税及び復興特別所得税の額	㉟						
外国税額控除	㊱						
所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額	㊲						
所得税の申告納税額	㊳						
所得税及び復興特別所得税の予定納税額(第1期分)	㊴						
所得税及び復興特別所得税の納める税金	㊵						
所得税及び復興特別所得税の第3期分の税額	㊶						
配偶者の合計所得金額	㊷						
専従者給与(控除)額の合計額	㊸						
青色申告特別控除額	㊹						
道府県・市町村等の所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額の合計額	㊺						
未納付の所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額	㊻						
本年分で差し引く繰越損失額	㊼						
平均課税対象金額	㊽						

第一表 ○この用紙は控用です。

復興特別所得税額の記入をお忘れなく。

①、②、③、④を確認してください。

申請書の収入状況「給与・賞与(手取り額)」に記入する年額は以下の計算式で算出してください。

- 給与・賞与(手取り額) = (A + D) - B - C - 住民税
- ※小数点第二位を四捨五入
- ・住民税は決定通知書を確認ください。

する必要がありません。